

十勝川中流部市民協働会議_活動記録 (13)

札内川懇談会支援 中札内橋上流部における横断測量他 (2 回目)

- 日 時：平成 29 年 9 月 26 日 (火) 8:55~15:00
- 参加者：帯広工業高等学校 環境土木科 1 年生 (40 名)
十勝川中流部市民協働会議 9 名
帯広開発建設部治水課 1 名
- 作業内容 (1)：札内川中札内橋上流部の横断測量 (河道内地盤高の遷移) と魚類観察
- 作業内容 (2)：礫河原の植物調査
- 場 所：札内川中札内橋 上流部

作業内容 1. 札内川中札内橋上流部の横断測量

昨年までは、礫河原再生を目的に札内川ダムから人工的に放流行い、河畔林の樹林化抑制効果のモニタリングとして放流前と放流後の横断測量を実施していましたが、今年 2 回目の横断測量は、今年 (9 月 18 日) 台風 18 号の上陸に伴う札内川の出水 (増水) 後の河床変化を、6 月に調査した横断データと比較するために行ったものです。

現地に向かう前には、6 月の横断測量結果を確認し、現地状況を再認識しました。また、座学として石垣氏より、札内川に生息する魚類について説明をして頂きました。



横断図を確認する生徒

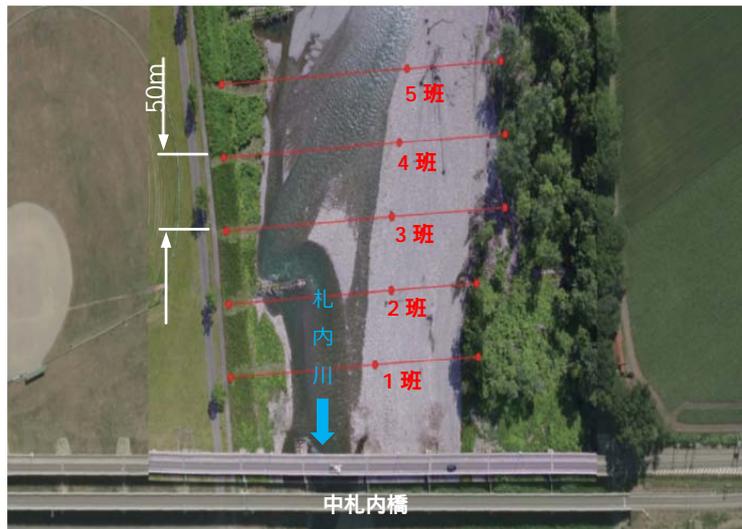


魚類について説明する石垣氏

その後、現地に到着、作業を開始しました。



各班のファシリテーターは、1 班：宍戸 / 2 班：大澤 / 3 班：上田 / 4 班：紅葉 / 5 班：橋本



横断測量箇所航空写



中札内橋から上流方向_6月27日(1回目)調査時の全景



中札内橋から上流方向_8月渇水期の全景



中札内橋から上流方向_9月26日(2回目)調査時の全景



横断測量実習の風景 (1)



横断測量実習の風景 (2)



女子生徒も一緒に観測



クラス代表から終了時挨拶の様子

午前中の測量が終わった班から、魚類について石垣氏の指導のもと勉強しました。捕獲した場所は、水制工の深みでフクドジョウやイバラトミヨなどが捕獲出来ました。



魚類について説明する石垣氏とその様子

作業内容 2. 札内川の礫河原で発芽している植物について

午後からは、引き続き測量を行い横断測量が終わった班から、札内川中州の礫河原で発芽している植物について調査しました。

調査範囲は、5m×5mの方形区を作り植物の種類を調査しました。



標尺を利用して5mの方形区を作りました。



植物の名前についての説明